

ふたばっ子とともに

R4. 8. 1

子供たちの夏休みがスタートして、早くも1週間が過ぎました。きっと、それぞれに楽しい時間を過ごしていることでしょう。

さて、7/22(金)に、72日間の1学期が終わりました。この4か月の間に、子供たちは、いろいろな場面で、様々な「輝く姿」を見せてくれました。

ふたばっ子の「輝き」

7月22日(金)の終業式では、各クラスの「1学期の輝き」を「〇〇賞」という形で紹介しながら賞揚しました。

各クラスの「輝き」を選定するにあたっては、私だけではなく双葉小に勤める全職員の目から見た様子、また、図書室の貸し出し記録等を参考にしながら、まずは、

「何年何組は、ここがすばらしいな」

「〇年生は、ここでがんばっていたよ」

という形で、「輝き」を列挙しました。

すると、どのクラスや学年も「輝き」は一つだけではなく、複数のすてきなところやがんばっていたことが挙げられました。そこで、一番近くで関わり、見守ってきた担任と相談し「わがクラスの子供たちの輝きはこれだ」というものを選んで表彰しました。(したがって、賞状を2枚与えたクラスもあります。)



各クラスで賞揚した「1学期の輝き」は、以下の通りです。

1年1組 「たくさん本を借りたで賞」

「元気よく学校に来たで賞」

2年1組 「くつの整頓がすばらしいで賞」

「きびきび行動ができるようになったで賞」

3年1組 「給食の時間が静かで賞」

「落ち着きとメリハリのある生活で賞」

4年1組 「図工室の掃除が上手で賞」

「ダンスの笑顔が輝いていたで賞」

5年1組 「委員会をがんばったで賞」

「認め合う心が育っているで賞」

6年1組 「挑戦の心が芽生えてきたで賞」

「1年生に優しいで賞」

わかば1組 「『おはよう』のあいさつがすてきで賞」

「たくさん本を借りたで賞」

わかば2組 「友達に優しくなってきたで賞」

「元気なあいさつができたで賞」

わかば3組 「『ありがとう』がすてきで賞」

わかば4組 「優しい心の持ち主で賞」

わかば5組 「下級生に優しいで賞」

わかば6組 「1年生のお世話を頑張ったで賞」



終業式の後、各クラスを回って賞状を渡しました。

双葉小に赴任して4か月足らず…でも、このわずかな期間に、ふたばっ子の持つ「すばらしい力」と「輝き」を、たくさん見付けることができました。そして、それぞれの賞状の文面には「この子たちだからこそ」「このクラスだからこそ」という、独自の色や動きがはっきりと感じられます。それは、各クラスにおける1学期の取組が、とても充実していたことを示していると思います。また、今回表彰した内容以外に、輝きを増したり、変化の兆しが見え始めたりしている子供たちの姿は、数えきれないほどあります。これからも、教職員の想像を超えた驚きや感動にあふれた「輝き」を放っていくことが、おおいに期待できます。

2学期末も、職員みんなで、より多くの子供たちの「輝き」を賞揚してあげられることを楽しみにしています。